

## 認定要件 に係る(口)の基準の取扱い (主たる業種及び企業全体双方に係る原油等の仕入価格の上昇等に係る要件))

以下の要件のいずれも満たすこと。

**主たる業種**及び**企業全体**それぞれについて、原油等の最近1か月の平均仕入単価が前年同月比で20%以上上昇 (主たる業種及び企業全体の原油等の仕入単価の上昇率)

**主たる業種**及び**企業全体**それぞれについて、売上原価に対する原油等の仕入価格の割合が20%以上 (主たる業種及び企業全体の原油等への依存率)

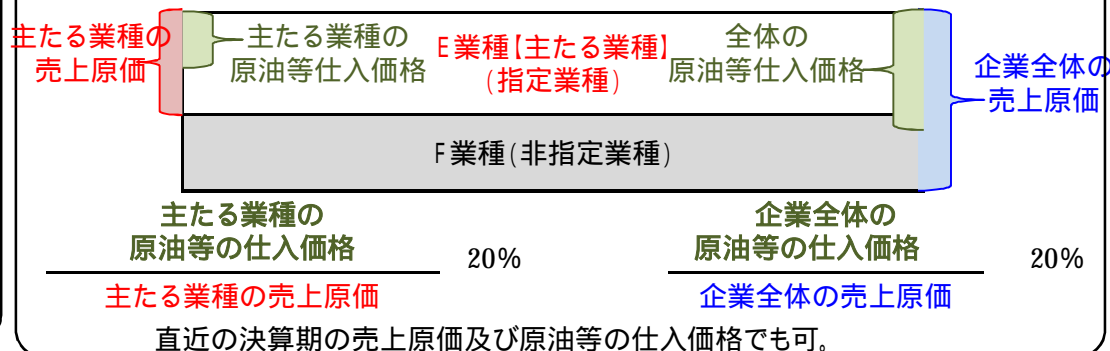
**主たる業種**及び**企業全体**それぞれについて、最近3か月の売上高に占める原油等の仕入価格の割合が、前年同期の売上高に占める原油等の仕入価格の割合を上回っていること (主たる業種及び企業全体の価格転嫁の状況)

上記 から の適用関係のイメージは以下のとおり。

### 原油等の仕入単価の上昇率

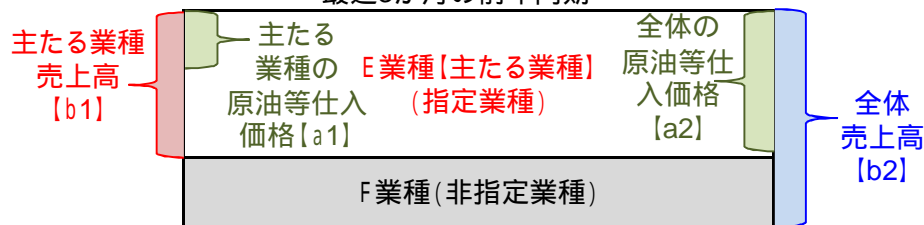
$$\frac{\text{主たる業種の最近1か月の原油等の仕入単価}}{\text{主たる業種の最近1か月の前年同月の原油等の仕入単価}} \geq 20\% \quad \text{全体} \quad \frac{\text{全体の最近1か月の原油等の仕入単価}}{\text{全体の最近1か月の前年同月の原油等の仕入単価}} \geq 20\%$$

### 原油等への依存率



### 指定業種及び企業全体の価格転嫁の状況

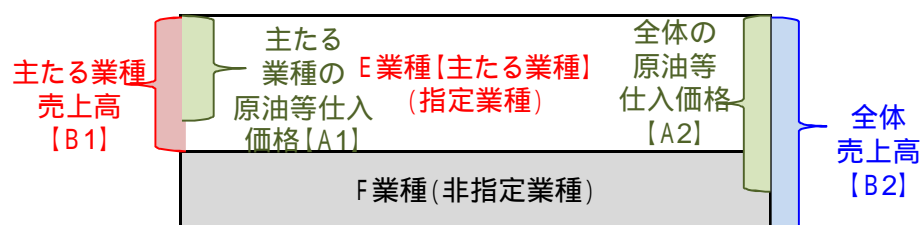
<最近3か月の前年同期>



$$\frac{\text{主たる業種の原油等の最近3か月の仕入価格 [A1]}}{\text{主たる業種の最近3か月の売上高 [B1]}} - \frac{\text{主たる業種の原油等の前年同期の仕入価格 [a1]}}{\text{主たる業種の前年同期の売上高 [b1]}} > 0$$

計算結果が0より大きければ要件を満たす。

<最近3か月>



$$\frac{\text{全体の原油等の最近3か月の仕入価格 [A2]}}{\text{全体の最近3か月の売上高 [B2]}} - \frac{\text{全体の原油等の前年同期の仕入価格 [a2]}}{\text{全体の前年同期の売上高 [b2]}} > 0$$